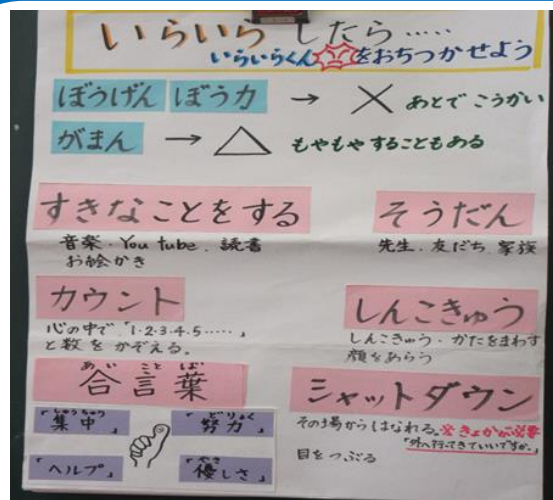


児童・生徒の実態

- ・自分の気持ちをコントロールしたり、相手の気持ちを考えたりすることが苦手で友達とトラブルになることがある。

☆手立て・合理的配慮

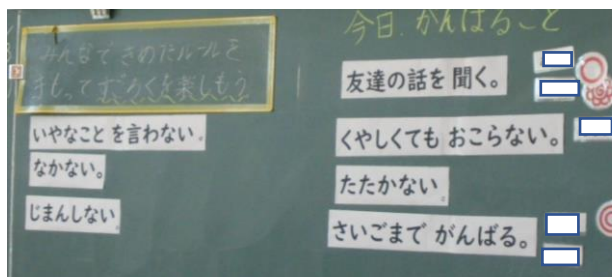
- ・自立活動で「怒りの温度計」や「怒りの対処法」の学習を取り入れ、いらいらしたときに心を落ち着かせる方法を具体的に教える。



- ・友達と関わり合いながら楽しくコミュニケーションスキルについて学ぶことができる「すごろくゲーム」を作成し、活用する。



- ・最後まで取り組めるように、活動をする前にルールを確認したり、自分のめあてを決めたりする。
- ・自分や友達の頑張りに気付くことができるように振り返りの時間を設定する。



支援を受けてみて

- ・いらいらしたときに心を落ち着かせる方法がたくさんあった。どうしたらよいか分かった。(本人)
- ・めあてを守ろうと頑張った。友達も頑張っていた。(本人)